

平成 16 年 12 月期 第 1 四半期業績の概況 (連結)
上場会社名 株式会社千趣会

平成 16 年 5 月 7 日

(コード番号:8165 東証・大証 第一部)

(URL <http://www.senshukai.co.jp>)

代 表 者 代表取締役社長 行 待 裕 弘
問合せ先責任者 常 務 取 締 役 朝 日 朗 殖

T E L (0 6) 6 8 8 1 - 3 1 2 0

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 法人税等の計上基準、その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 16 年 12 月期第 1 四半期業績の概況 (平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 12 月期第 1 四半期	36,005	-	368	-	346	-	295	-
(参考) 15 年 12 月期	147,607		5,057		4,041		1,819	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
16 年 12 月期第 1 四半期	6	93	6	89
(参考) 15 年 12 月期	40	81	40	69

(注) 平成 15 年 12 月期は第 1 四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期の実績は比較していません。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
16 年 12 月期第 1 四半期	90,071	47,259	52.5	1,111	35
(参考) 15 年 12 月期	87,269	47,183	54.1	1,105	80

(注) 平成 15 年 12 月期は第 1 四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期の実績は比較していません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
16 年 12 月期第 1 四半期	526	331	652	11,706	
(参考) 15 年 12 月期	6,306	1,212	1,826	11,502	

(注) 平成 15 年 12 月期は第 1 四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期の実績は比較していません。

3. 平成 16 年 12 月期の連結業績予想 (平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
中間期	77,300	800	450	10	58
通 期	153,700	4,300	2,700	63	49

(参考) 平成 16 年 12 月期の個別業績予想 (平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
中間期	76,000	700	450	10	58
通 期	151,000	3,800	2,500	58	79

(注) 1 株当たり予想当期純利益の計算は、第 1 四半期末発行済株式数によっております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料 3 ページをご参照下さい。

平成 16 年 12 月期 第 1 四半期業績の概況（連結）

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）におけるわが国経済は、大企業を中心に業績の改善の傾向が見られ、景気回復の裾野は広がっています。また凍り付いていた賃金や雇用にも雪解けの兆しが見えつつあります。しかしながら、個人消費はいまだ力強さに欠けた状況で推移しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当期に「ベルメゾン」ブランドの更なるイメージアップと新規会員の創造を目的としたメディアミックスキャンペーン（テレビCM、ラジオCM、雑誌広告、新聞折込チラシ、駅貼りポスター、インターネット等の媒体を組み合わせた大規模キャンペーン）を展開いたしました。その結果、当期新規会員は対前年 114.7%となりました。

当第 1 四半期の売上高は 3 6 0 億 5 百万円（参考値：前年同期比 0.9%増）となりました。

一方利益面に関しましては、上記の販促による販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は 3 億 6 8 百万円（参考値：前年同期比 8 億 1 1 百万円減）となりました。

また経常利益は 3 億 4 6 百万円（参考値：前年同期比 8 億 7 7 百万円減）となり、四半期純利益につきましては 2 億 9 5 百万円（参考値：前年同期比 5 億 4 4 百万円減）となりました。

平成 16 年 2 月 12 日発表の業績予想に対して、当期の売上高はほぼ計画通りに推移しており利益は若干計画を上回っております。

1. セグメント別の概況

【通信販売事業】

カタログ事業と頒布会事業を合わせた通信販売事業の当第 1 四半期の売上高は 3 4 7 億 2 百万円（参考値：前年同期比 1.0%減）となりました。

（1）カタログ事業

当第 1 四半期の売上高は 2 9 7 億 8 百万円となりました。（参考値：前年同期比 0.1%増）

（2）頒布会事業

当第 1 四半期の売上高は 4 9 億 9 3 百万円となりました。（参考値：前年同期比 7.3%減）

【その他事業】

クレジット・サンプリング封入などを主とするサービス事業と、運送事業および店舗事業、BtoB 事業を行う法人事業を合わせたその他事業の当第 1 四半期の売上高は 1 3 億 3 百万円（参考値：前年同期比 111.4%増）となりました。

平成 15 年 12 月期 第 1 四半期については、今期と同様の決算作業を行っておりません。今期との比較参照のため参考値として表示しております。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

総資産は売掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ2億1百万円増加して、900億71百万円となりました。また、株主資本は、自己株式の取得があったものの、株式市場の回復の影響によるその他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末に比べ75百万円増加し、472億59百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動において税金等調整前四半期純利益が5億20百万円、減価償却費が5億62百万円であった一方、法人税等の支払2億55百万円や、財務活動において、長期借入金の返済による支出2億4百万円や配当金支払いを3億41百万円行ったことなどにより、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ2億4百万円増加し、117億6百万円となりました。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

先行きの経営環境は依然として厳しい状況が続くものと思われませんが、当期（平成16年1月1日～平成16年12月31日）の連結業績は、当初（平成15年12月期決算発表時）の計画に対して、当第1四半期連結業績も想定した範囲内の実績であり、当初計画を達成できると見込んでおります。

なお、個別業績予想についても同様であります。

1. 要約連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成16年3月31日現在)		前連結会計年度末 (平成15年12月31日現在)		増 減 (は減)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
(資産の部)		%		%	
流 動 資 産	50,057	55.6	46,654	53.5	3,403
現金及び預金	11,647		11,417		229
受取手形及び売掛金	11,923		9,395		2,528
有 価 証 券	162		287		124
た な 卸 資 産	13,378		12,818		560
そ の 他	12,945		12,735		210
固 定 資 産	40,013	44.4	40,615	46.5	602
有形固定資産	29,337	32.6	29,705	34.0	367
無形固定資産	1,455	1.6	1,502	1.7	46
投資その他の資産	9,219	10.2	9,407	10.8	187
資 産 合 計	90,071	100.0	87,269	100.0	2,801
(負債の部)					
流 動 負 債	39,309	43.7	36,454	41.8	2,855
支払手形及び買掛金	16,240		13,984		2,256
短期借入金	133		241		108
未 払 金	17,610		15,929		1,680
そ の 他	5,324		6,298		973
固 定 負 債	3,458	3.8	3,584	4.1	126
長期借入金	411		468		56
そ の 他	3,046		3,116		69
負 債 合 計	42,767	47.5	40,038	45.9	2,728
(少数株主持分)					
少 数 株 主 持 分	44	0.0	47	0.0	3
(資本の部)					
資 本 金	20,359	22.6	20,359	23.3	-
資 本 剰 余 金	19,864	22.1	19,864	22.8	-
利 益 剰 余 金	18,776	20.8	18,871	21.6	94
土地再評価差額金	8,911	9.9	8,911	10.2	-
その他有価証券評価差額金	446	0.5	124	0.1	321
為替換算調整勘定	38	0.0	38	0.0	-
自 己 株 式	3,235	3.6	3,084	3.5	151
資 本 合 計	47,259	52.5	47,183	54.1	75
負債、少数株主持分及び資本合計	90,071	100.0	87,269	100.0	2,801

2. 要約連結損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成16年1月1日 至平成16年3月31日〕		前連結会計年度 〔自平成15年1月1日 至平成15年12月31日〕	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%
売 上 高	36,005	100.0	147,607	100.0
売 上 原 価	18,506	51.4	75,780	51.3
売 上 総 利 益	17,498	48.6	71,826	48.7
販売費及び一般管理費	17,129	47.6	66,769	45.3
営 業 利 益	368	1.0	5,057	3.4
営 業 外 収 益	52	0.2	331	0.2
受 取 利 息	5		33	
受 取 配 当 金	0		25	
そ の 他	45		272	
営 業 外 費 用	74	0.2	1,347	0.9
支 払 利 息	2		39	
為 替 差 損	56		948	
そ の 他	15		359	
経 常 利 益	346	1.0	4,041	2.7
特 別 利 益	185	0.5	339	0.2
特 別 損 失	11	0.1	1,418	0.9
税金等調整前四半期(当期)純利益	520	1.4	2,962	2.0
法 人 税 等	225	0.6	1,140	0.8
少数株主利益(は損失)	0	0.0	2	0.0
四半期(当期)純利益	295	0.8	1,819	1.2

3. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成16年1月1日 至平成16年3月31日〕	前連結会計年度 〔自平成15年1月1日 至平成15年12月31日〕
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	520	2,962
減価償却費	562	2,502
退職給付引当金の減少額	146	480
受取利息及び受取配当金	6	59
支払利息	2	39
売上債権の増加額	2,528	34
たな卸資産の増加(減少)額	560	2,119
その他流動資産の増加額	108	417
仕入債務の増加(減少)額	2,256	1,305
その他流動負債の増加額	1,222	1,749
その他	428	47
小 計	786	7,124
利息及び配当金の受取額	7	57
利息の支払額	11	38
特別退職金の支払額	-	406
法人税等の支払額	255	431
営業活動によるキャッシュ・フロー	526	6,306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	0	806
投資有価証券の売却による収入	197	371
有形固定資産の取得による支出	6	593
有形固定資産の売却による収入	0	288
無形固定資産の取得による支出	116	227
無形固定資産の売却による収入	-	5
定期預金の減少(増加)額	100	200
その他資産の増減額	156	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	331	1,212
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	10	10
長期借入金による収入	57	-
長期借入金の返済による支出	204	93
自己株式の取得による支出	151	1,217
配当金の支払額	341	523
少数株主への配当金の支払額	2	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	652	1,826
IV 現金及び現金同等物の増加額	204	3,266
現金及び現金同等物の期首残高	11,502	8,235
現金及び現金同等物の期末残高	11,706	11,502